

## ○ 委員長報告

2月定例会本会議で報告された環境保健福祉委員長報告は、以下のとおりです。

令和4年2月定例会

### 環境保健福祉委員長報告

報告いたします。

当委員会に付託されました議案の審査結果は、お手元に配付されております委員会審査報告書のとおりでありまして、原案のとおり可決決定されました。

審査の過程では、一部の委員から、コロナ禍において、障がい福祉業務支援機器導入促進事業にどう取り組んでいくのかとただしたのであります。

これに対し理事者から、本事業は、コロナ禍で限られた人員であってもサービスの提供が継続できるよう、障がい福祉サービスを提供する事業所におけるロボット技術を活用した介護支援機器やICT機器の導入経費に補助するものである。今回の補正予算において、ロボット技術では移乗介護、排泄支援、見守り・コミュニケーション支援などの機能をもつ機器を、ICTではタブレット端末やスマートフォン、業務支援ソフトなどを対象としており、ロボット技術は4件、ICTは11件の補助を予定している。今後とも、介護業務の負担軽減や生産性の向上を図るとともに、新型コロナの感染拡大防止の取組みを推進していきたい旨の答弁がありました。

このほか、原子力発電施設周辺地域の防災強化対策、新型コロナに対する保健所体制強化などについても論議があったことを付言いたします。

以上で報告を終わります。